

放射性物質事故等対応資機材に関する検討会

報告書の構成(案)

はじめに

1 検討の目的

2 検討事項

3 放射性物質事故対応資機材の調査・整理

- (1) 現状の資機材
- (2) 新たな資機材の調査・整理

4 調査・整理結果を踏まえた消防活動の検討

- (1) 防護資機材
 - ① 防護服
 - ア. 現状の消防活動
 - イ. 新しい対応資機材を活用した消防活動の可能性
 - ② 呼吸保護具
 - ア. 現状の消防活動
 - イ. 新しい対応資機材を活用した消防活動の可能性
- (2) 放射線測定器
 - ① 個人警報線量計
 - ア. 現状の消防活動
 - イ. 新しい対応資機材を活用した消防活動の可能性
 - ② 空間線量率計
 - ア. 現状の消防活動
 - イ. 新しい対応資機材を活用した消防活動の可能性
 - ③ 表面汚染検査計
 - ア. 現状の消防活動
 - イ. 新しい対応資機材を活用した消防活動の可能性

- (3) その他資機材

5 消防の現場ニーズ等の反映した対応資機材の方向性

6 まとめ